

事業報告書

【パートナーと歩みよる「パパの子育て、ママの気持ち」～ふたりで一緒に考えて見よう～】

日時	平成 28 年 10 月 23 日 (日) 10:00~12:00
目的	父親が子育てに参加するメリットや夫婦が協力して環境に働きかけ、パートナーとして相手の考えや思いの理解、二人の価値観を作り上げて行くために何が必要か、忙しい毎日にお互いを気遣うことが難しい夫婦が笑顔で生活できるようサポートする。
対象	未就学児～小学校低学年の子育て中の夫婦・関心がある方
講師	村上 誠 氏 (NPO 法人ファザーリング・ジャパン理事)
会場	沖縄県男女共同参画センターにいるる3階 研修室1・2
定員	20 組 (40 名) [申込者数 10 組 : 17 名]
参加者数	20 名 (男性 12 名 ・ 女性 8 名)
講演内容 (概要)	<p>NPO 法人ファザーリング・ジャパン理事の村上誠氏による、子育て中の夫婦向け講座。講師が兼業主夫になった経緯や男性が家事や育児を主だって行った際の世間の目や学校、病院の対応など難しい部分もあったが夫婦で話し合い現在のスタイルになったと語った。</p> <p>ワークシートを使い、1週間で嬉しいと思った事(自分とパートナー)を記入、自分が思っている事と相手を感じている事の違いを知り、普段のコミュニケーション不足を体験した。女性の特徴や男性の特徴を話し、相手の考え方の違いを理解する事を促した。</p> <p>父親が乳幼児期に、一緒に育児をしたかで、その後の家族との関係性に影響を与えると伝えた。父親のモデルケースが居なかったり、わからなかったりするもので、例えば、「子どもの好きなものや子どもの仲の良いお友達の名前を父親が知っていること」、「緊急連絡先を母親ではなく父親とすること(ヒーロー登録)」などを推奨した。</p> <p>夫婦で将来についての話す時間を多く持つことで、子育てに対するモチベーションが上がり、いつもの場所で話すのではなく、二人きりで外出し、違った場所で話しをしてみると良いとアドバイスした。</p> <p>夫婦それぞれの不安に対する背景が違う点を理解し、お互いに口に出す事が重要であるとまとめ、他者と関わり子どもを育てる重要性も語った。</p>
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・夫婦のコミュニケーションの大切さを改めて実感しました。 ・とっても面白かったです。とても勉強になりました。もっともっとお話しをお伺いしたいです。 ・知識だけでなく夫婦で受講することで相手の気持ちを知ることができた。 ・託児してくれるのが助かりました。初めてふたりで講座に出席したので新鮮でした。(一部抜粋)
写真	
主催等	沖縄県・(公財)おきなわ女性財団